

国際環境NGO
グリーンピース・ジャパン

ボランティア ルール & ポリシー ガイドブック

RULEs &
POLICies
FOR
VOLunteers

1. はじめに

このガイドブックは、グリーンピースでのボランティア活動が楽しく実りある機会にするためのものです。グリーンピースの価値観や原則についての情報を提供し、グリーンピースとボランティアの両方の役割と責任を説明しています。

すべてのボランティアは、登録後にこのガイドブックを読み、このポリシーに記載されている権利と責任を守る必要があります。これらの方針は必要に応じて随時見直され、更新され、すべてのボランティアに提供されます。

ご質問やご意見がある際は、ボランティアコーディネーターまでお問い合わせください。

連絡先：volunteer@greenpeace.or.jp
担当：増山 理人（ますやま りひと）

これからみなさんと一緒に活動できることを、楽しみにしています！

2. グリーンピース・日本のビジョン

地球の恵みを、
100年先の子どもたちに届ける

私たちがめざすのは、地球という生命の揺りかごが与えてくれる“多種多様な恵み”を次の世代へと手渡し続けられる暮らしを、一人ひとりが実践している社会の実現です。

100年、200年、そして1000年先の未来に生きる人々に今日の私たちと同じよう、この星を“美しい”と思ってもらうために私たちは今を生きる地球人としての責任を果たしていきます。

3. グリーンピース・日本の ミッション

自然を守り、命を守り、
私たちの未来を守る

“地球に良いこと”が特別なことではなく、
日々の暮らしやビジネス、あるいは政策決定
の場で、当たり前のように実践されていく。

そんな社会を実現するために、グリーンピー
ス・日本は科学的根拠に基づいた確度の
高い提案と、徹底した現場主義を軸に、
“行動するNGO”として、環境への想いを
同じにする日本中の人々と共に、気候変動に
脅かされることのない、多様で平和な未来を
目指します。

4. グリーンピース・ジャパンのバリュー（価値観）

グリーンピース・ジャパンは、以下の原則を組織の価値観として掲げ、組織の風土を確立しています。

協力

多様な文化と価値観を持つスタッフや世界300万人以上のサポーターと一緒に活動し、気候変動の悪化を抑え、私たちの暮らしと生態系を守るために行動します。

専門

世界の科学者とともに、最新の科学調査を実施・活用しながら、環境問題の解決策を提案します。

独立

政府や政党、企業から資金援助を受けず、個人の方からの寄付だけで行動し、中立の立場で平和的に活動します。

透明性

他者の声に耳を傾け、学びの機会を積極的に取り入れ、透明性を持った活動をします。

上記（前ページ）の価値観に基づき、グリーンピース・ジャパンでは機会均等を重視しています。すべての人は、雇用やボランティア活動のあらゆる面で、公正で平等な扱いを受ける権利があると考えています。また、各国の関連法を遵守するよう努めます。

特に、以下のような違いを理由にした差別的な扱いやハラスメントを行う行為は、グリーンピース・ジャパンは認めません。

- ・ 性別または性同一性
- ・ 人種、肌の色、民族的背景、宗教的背景、国民性
- ・ 配偶者の有無
- ・ 子どもの有無および妊娠
- ・ 身体的または知的障がい
- ・ 性的指向
- ・ 年齢
- ・ 社会経済的地位

グリーンピース・ジャパンでの雇用またはボランティア活動に関連して不当な扱いを受けたと思われる場合は、苦情処理手続きポリシーに記載されている通りの措置が取られるか、またはボランティアコーディネーターが対応します。（「7. ボランティア活動をする際の注意点」に記載）





5. グリーンピース・ジャパンのボランティアとは何か

1) ボランティアの定義

グリーンピース・ジャパンのボランティアは、グリーンピース・ジャパンが目指す社会と一緒に作っていく仲間です。環境問題について学び、個人やチーム、自分が所属するコミュニティでできるアクションに繋がっています。ボランティアそれぞれのアイデアやスキルを活かし、様々な活動を行なっています。また、自ら積極的にグリーンピース・ジャパンの署名活動に参加したり、自分の周りの人にグリーンピース・ジャパンの活動を広めたりしていくことも、ボランティア活動のひとつです。

自分自身が主役として、自分には何ができるのか、自分の身近なところでは何ができるのかを考え、職員や他のボランティアと支え合いながら積極的に行動に移しましょう。

前提として、グリーンピース・ジャパンのボランティア活動は、非営利活動やプロジェクトを通じて行われる活動のことであり、以下が当てはまります。

- ・ 地域社会に利益をもたらす
- ・ ボランティア自身の自由意志で、強制されずに行われる
- ・ 金銭的な支払いがない

2) ボランティアの意義

グリーンピース・ジャパンは、ボランティアによる貢献に感謝しボランティアに様々な形で助けられていることを認識しています。ボランティアの皆さんのおかげで、グリーンピース・ジャパンの活動を継続・拡大することができます。

一人ひとり、それぞれの視点からの意見や知識、経験の共有は非常に貴重なものです。また、ボランティア活動を経験した皆さんは、将来的にグリーンピース・ジャパンのインターンや職員になる可能性を秘めています。ボランティア活動を通してグリーンピース・ジャパンのビジョンや価値観、活動内容をより深く知った人だからこそ、任せたいと思えることがたくさんあるためです。

3) ボランティアの参加対象

- ・ 本ガイドブックに記載されているすべての内容に同意いただける方
- ・ 成年年齢（20歳）に達している方（2022年4月1日からは18歳以上の方）
※ ただし、未成年者が保護者または法定後見人の許可書に署名して提出した場合は、例外として認められる場合があります

【未成年者の許可申請の流れ】

以下の必要事項を記入し、ボランティア・コーディネーターにお送りください。

- ・ 保護者の方の氏名
- ・ 登録する本人の氏名
- ・ グリーンピースの活動に参加することに同意する一文
- ・ 捺印、またはサイン
※ 電子捺印・電子署名可能です
※ 上記が難しい場合、プリントしていただき、サインをしたものをスキャンし、メールでお送りください

4) ボランティアの主な活動内容

活動内容についてはボランティア説明会、および [Webサイト](#) をご参照ください。

- ・ 学ぶ・体験する（ボランティア勉強会・ミーティングへの参加など）
- ・ それぞれの目的を持ったチーム活動（現在は、ゼロエミッションを実現する会があります。チームの活動内容等は常にアップデートされるため、詳細は新たにチームメンバーを募集する際にご紹介します）
- ・ 事務・データ入力作業など
- ・ スキルを活かす（翻訳、デザインなど）
- ・ アイデアを提供する（プロジェクトミーティングへの参加、コンテンツへのインプットなど）

6. ボランティアの権利

1) ボランティアの基本的な権利

有給職員とは異なり、職場協定はボランティアをカバーしていませんが、ボランティアには権利があります。グリーンピース・ジャパンは、ボランティアの基本的な権利として、以下のことを推進しています。

- ・ 健全で安全な環境で活動すること
- ・ 特別な機会には十分な保険がかけられていること：
特に危険性を伴うボランティア参加時には、ボランティア保険に加入することができる。出張を伴う活動の際は、旅行保険に加入する。その際、全額グリーンピース・ジャパンが負担する。
- ・ 機会均等と差別禁止の法律に基づいて、ボランティア・コミュニティに参加すること
- ・ グリーンピース・ジャパンについての正確な情報を与えられること
- ・ 経費が受給できること：
グリーンピースからの依頼によって参加した活動の際に発生した交通費は、日額上限2,000円まで支給される。事前にボランティア・コーディネーターおよび職員と合意された必要経費（材料など）は領収書提出の元、全額支払われる。勉強会などの自由参加型のイベントに関しては、交通費は自己負担。

- ・ 本ガイドブックを自身用にダウンロードすることや、ボランティアに関連するその他のポリシーについて情報を与えられること
- ・ 有給労働者が担当していた職務をボランティアとして頼まれることがないこと
- ・ 苦情処理や紛争解決のための手続きを利用できること
- ・ グリーンピースの職員や他のボランティアが個人情報の守秘義務を守ること
- ・ 自分が行う活動とその活動の重要性について知らされること
- ・ やりたくない活動を頼まれたときには、「いいえ」と言えること
- ・ 一緒に活動する人に利用されたり、悪用されたりしないように公平に扱われること
- ・ 特定のボランティア活動において、十分なトレーニングを受けられること
- ・ 自分の活動に不満を感じたときには、他の活動がある場合、新しい活動を求めることができる
- ・ すべてのボランティアには、指導や指示を受ける権利、提案をする権利、意見を述べる際に敬意を示される権利がある

2) その他 期待できること

さらに、グリーンピース・ジャパンのボランティアでは以下のことを期待できます。

- ・ 私たちの地球と未来の持続可能性のために何かを達成しているという実感
- ・ 国際的な環境保護団体のチームメンバーとして活動するという経験
- ・ キャンペーンへの重要な貢献に対する職員からの敬意と正当な評価
- ・ 新しいスキルを学び、必要に応じてトレーニングを受ける機会があること

7. ボランティア活動をする際の 注意点

1) 環境への配慮

廃棄物を最小限に抑え、活動中に出的ごみは持ち帰り、リサイクルできるものはリサイクルしてください。

2) 安全の確保

グリーンピースのボランティア・コーディネーターやリード・ボランティアの話を聞き、健康や安全に関するアドバイスに従ってください。活動内容や環境にあった適切な服装を心がけましょう。

3) 活動中に薬物やアルコールを携帯しない

ボランティア活動中、またはグリーンピースのギア（ロゴTシャツなど）を着用している間は、薬物やアルコールを携帯・使用／飲用しないでください。また、喫煙は所定の場所で行ってください。

4) 個人情報や機密情報の適切な管理

個人情報（名前、住所、電話番号が記載された請願書の署名など）や機密情報を取り扱うボランティアに参加した場合は、書類の場合は安全に保管し、一日の終わりにグリーンピースの職員に提出してください。また、活動の中で知り得た、グリーンピース・ジャパンに関わる職員や他のボランティア等の個人情報や機密情報は、ボランティア活動遂行のためにのみ使用するものとし、それ以外の目的には一切使用しないでください。第三者に許可なく個人情報や機密情報を開示・漏洩しないものとします。

※ 個人情報や機密情報を取り扱うボランティアに参加する場合は、別途秘密保持契約を結びます

5) 非暴力の徹底

グリーンピースは非暴力主義を徹底しており、常に友好的で礼儀正しい態度でいることをお願いしています。これは、誰かを傷つけたり、怖がらせたり、掴んだり、怒鳴ったり、誰かのパーソナルスペースを物理的に妨害したりしないことを約束してください。

6) 独立性の確保

グリーンピースの政治的、企業的利益からの独立性を維持するために、ボランティア活動中は企業、政党、政府が発行した資料を提示しないでください。いかなる個人の政治的活動も、グリーンピースが特定の政党や組織、候補者を支援したり、支持したり、反対したりしていると一般の人々に思われないように十分に配慮してください。

7) 経費の精算

すべてのボランティアは、グリーンピース・ジャパンを代表してお金を使う場合、事前にボランティア・コーディネーターに許可を貰ってください。精算の際は領収書の提出が必ず必要となります。

【経費の申請手順】

- ① 購入したい物品についてボランティア・コーディネーターに共有・許可を得る
- ② 指定の請求書をボランティア・コーディネーターから受取り、費用の詳細、金額、口座情報などを記入し、領収書と共にボランティア・コーディネーターに提出
- ③ グリーンピース・ジャパンから、記入された口座に振込支払い完了

8) ボランティアと個人の活動に線引きを

ネットワークビジネス、政治・宗教・思想団体への勧誘、投資不動産・保険・投資などの営業や勧誘を目的としたボランティア参加はお断りしています。グリーンピース・ジャパンのボランティア活動の外で、個人としてそのような活動をしている際は、それが個人による活動であり、グリーンピース・ジャパンの公式的な活動ではないことを明らかにしてください。

9) 安心できるコミュニケーションの心がけ

他のボランティアメンバーとのコミュニケーションについて、その内容が公式的な活動に関する場合は、ボランティア・コーディネーターもやりとりを見られる・参加しているコミュニケーションツールを使用してください。公式的な活動から離れた、個人的なやりとりの際はボランティア・コーディネーターは介入しませんが、個人同士が責任を持ち、双方が合意したツールを使用してください。

10) ボランティアとして発信（SNS投稿やイベント開催など）する際の注意

参加者や閲覧者が不快と感じる発言、行動、投稿内容を避けましょう。オンラインミーティングやイベントでリモート参加をする場合は、なるべく電波の状況がよく、雑音がない場を選んで参加してください。ボランティア活動中は、グリーンピースを代表する一人として行動しましょう。

11) グリーンピース・ジャパンの表記や ロゴ、写真、データなどの使用

- ・ グリーンピース・ジャパンの表記は、原則「国際環境NGO グリーンピース・ジャパン」としてください。
- ・ イベントの告知等でロゴを使用したい場合は、ボランティア・コーディネーターに許可をもらい、正式なデータをお願いしてください。
- ・ グリーンピース・ジャパンがブログやSNS等で使用している画像をボランティア活動の中で使用したい場合は、ボランティア・コーディネーターに許可をもらい、正式なデータをお願いしてください。ボランティア活動以外での使用に関しても、使用方法がグリーンピースの活動・理念に沿ったものか、非営利目的かなどについて確認しますので、まずはボランティア・コーディネーターにご連絡ください。
- ・ グリーンピース・ジャパンがSNSやWebサイトで発信している内容をそのまま個人のSNSアカウントやブログ等で発信したい場合は、原則として引用リツイートやリポスト、メンションをし、情報元がわかるように発信してください。

12) トラブルがあったとき

他のボランティアや職員などとの間でトラブルが発生した場合は、直ちにボランティア・コーディネーターに報告しなければなりません。そのトラブルが、グリーンピース・ジャパンの方針や本ガイドラインに対する重大な違反である場合、そのボランティアは退会

することがあります。また、グリーンピースは、ボランティア以外の人の所有物の紛失や損傷については責任を負いません。

【トラブルが発生した際・気がかりなことがあった際の連絡手順】

トラブルの内容がボランティア・コーディネーター本人に関するものでない限りは、原則としてボランティア・コーディネーターに連絡をしてください。

① volunteer@greenpeace.or.jp 宛てに以下の内容についてご連絡ください：

- ・ トラブルが発生した日時や期間・場所
- ・ トラブルの対象となる人物の名前
- ・ トラブルの内容

② 内容を確認し、ボランティア・コーディネーターが必要に応じて電話やZoom・対面で詳しく内容をヒアリングします

③ 発生した内容を本ガイドブックや行動規範・就業規則（職員の場合）と照らし合わせ、対象となる人物への対応方法やその人物と当事者との問題解決方法を決定し、対応を実行、またはアドバイスします

【トラブルの内容がボランティア・コーディネーター本人に関する場合】

人事部連絡先：hr.jp@greenpeace.org
までご連絡ください。

8. 退会と再登録について

ボランティアを退会したい場合は、以下の流れに沿ってボランティア・コーディネーターに必ず退会希望の連絡をしてください。また、本ガイドブック内の項目における重大な違反や、明らかに不適切と認められる行動があり、退会することが必要とグリーンピース・ジャパンが判断したボランティアは、本人の意思とは関係なく退会となります。

【退会の流れ】

メールから情報を受け取っている方

① volunteer@greenpeace.or.jp 宛てに以下の内容を連絡してください：

- ・ 件名に退会希望と入れる
- ・ お名前（フルネーム）
- ・ 登録に使用したメールアドレス
- ・ 退会の理由（可能な限りで構いません）

② ボランティア・コーディネーターが、送っていただいたアドレスを、ボランティアのメーリングリストから削除します。また、本人の希望に応じて、グリーンピースは、本人に関する登録情報を削除します。

ボランティア公式LINEから情報を受け取っている方

① ボランティア公式LINEアカウント「GPJ Volunteer」に、以下の内容を連絡してください（メールとLINEを両方受け取っている場合は、必ずメールの方にも上記の流れに沿ってご連絡ください）：

- ・ 退会希望の旨
- ・ お名前（フルネーム）
- ・ 退会の理由（可能な限りで構いません）

② ボランティア・コーディネーターが内容を確認した旨をLINE上で返信します。返信を確認したら、ご自身で「GPJ Volunteer」をブロックしてください。また、本人の希望に応じて、グリーンピースは、本人に関する登録情報を削除します。

【再登録について】

一度、自らの意思で退会したあと、再びボランティア活動に参加する際は、再度、グリーンピース・ジャパンのウェブサイトからボランティア登録をお願いいたします。

過去にトラブルがあり強制退会となった方は、ボランティアへの再登録ができなくなります。予めご了承ください。



私たちグリーンピース・ジャパンは、皆さんをボランティアとして迎え入れることができ、とても嬉しく思います！

皆さんの時間、スキル、情熱をグリーンピースに提供してくださり、ありがとうございます。グリーンピースのストーリーの一部になっていただけることを楽しみにしています。